

神奈川

株式会社セガ(本社・東京都品川区)と英国のBBCワールドワイド・リミテッドは今年8月19日、横浜・みなとみらい21(MM21)地区で三菱地所グループが運営する大型商業施設「MERKIS(マークイズ)みなとみらい」の5・6階に世界初の「大自然超体感ミュージアム」を開館する。

館名は、Orb(オーブ、英語で「球体」の意)やOrbit(オービット、同「軌道」)に由来する「Orbi(オービィ)横浜」。BBCワールドワイドが50年間にわたって手がけてきた自然番組「BBC EARTH(アース)」のコンテンツとセガの最先端映像技術のコラボレーションにより、「究極の自然体験」ができるミュージアムを目指す。

メインシアター(定員340人)には、日本最大級の幅40メートル、高さ8メートルのスクリーンを設置。「オービィ」のために制作・編集された「BBCアース」の完全オリジナルストーリーの自然の映像を、におい、風や霧、フラッシュライト、超立体サラウンドシステムによる重低音立体音響などの演出で映写する。上映時間は約20分。

プレショーエリアでは、映像や特殊効果装置により、「130万頭のヌーの群れのまっただ中」、「1周4万キロに及ぶ地球上空の飛行」、「体感温度マイナス20度の極寒」、「等身大の動物とのコミュニケーション」など12種類の“エンターテインメントエキシビション”が体験できる。地球や生命の神秘を、アトラクション的・ゲーム的手法を通じて、より楽しく、より分かりやすく学べる。

ポストショーエリアには、BBCアースの撮影チームの舞台裏を紹介するメイキングコーナー、館内全体を見渡せるカフェ、オリジナルグッズをそろえたショップなどが設けられる。また、館内各所に設置したカメラで、「オービィ」を体験中のお客を撮影し、ポストショーエリアで「思い出写真」を販売する。

今年秋には、AR(拡張現実)端末を貸し出して「館内周遊ツアー」を開始する予定。“エンターテインメントエキシビション”にこの端末をかざすと、野生動物などの詳しい情報を見ることができるといふ。



「オービィ」の施設内イメージ

世界初 “大自然超体感ミュージアム” 最先端映像技術で地球や自然を学ぶ

セガは、初年度(来年3月末まで)の入場者を約50万人と見込んでいる。

「オービィ横浜」の営業時間は午前10時～午後11時(最終入場は午後9時半)。入館料は大人(高校生以上)2600円、小中学生1300円、幼児(4歳以上)500円、シルバー(60歳以上)2000円。収容人員1500人。所要時間は約2時間。

同社は、「オービィ横浜」を「オービィ」のショールームと位置づけ、世界展開を図る方針。セガは「MM21地区は今年3月、東急東横線(横浜高速鉄道みなとみらい線)と東京メトロ副都心線などが相互直通運転を開始して、商圈がさらに広がり、横浜ランドマークタワーも20周年を迎えるので、ショールームにふさわしい集客が期待できそうだとしている。

「マークイズみなとみらい」は6月21日、横浜美術館の前に開業した。地下4階、地上6階(塔屋1階)、延べ床面積約11万6200平方メートル(店舗面積は約4万3000平方メートル)で、189店が入っている。横浜高速鉄道みなとみらい線「みなとみらい駅」下車、改札直結。または、JR京浜東北・根岸線「桜木町駅」下車、動く歩道で徒歩8分。